

2020年度 事業報告書

法人の名称 NPO法人ここだね

1 事業の成果

今年度も、NPO法人ここだねの理念の実現のため、フリースクールの運営事業を中心に置いて、子どもも大人も安心して過ごせる多様な学びの場を開き続けてきました。前年度末から新型コロナウイルスの影響によって、フリースクールも5月まで臨時休校となり、経営面でも厳しいスタートとなりました。

今年度から神奈川県学校・フリースクール等連携協議会に加盟し、不登校相談会の個別相談会にも2回（9月横浜、10月横須賀）出席しました。また、湘南三浦地区の5つのフリースクールでオンライン座談会も開催し、より多くの方々にフリースクールとつながる機会を提供することができました。県教育委員会や他のフリースクールと連携できたことで、地域連携と官民協働によって課題解決に取り組むことができました。

コロナ禍における不登校相談支援のニーズが拡がり、利用人数が増えたこともあり、中学生のみ対象の「中学部」も週1日の開催を始めました。中学生の子どもたちの進路選択のサポートを考慮しながら、新しい学びの枠を創り、展開することができました。

相談支援事業においては、コロナによる臨時休校明けの相談が急増し、多くの相談者の切実な話を聴き、子どもも家族も安心して過ごせるように適切なサポートを行なってきました。ここだねの相談支援機能を活用する中で、子どもが元気さを取り戻し、家族が不安から安心へと変化している様子がみられ、支援を必要としている人につながる機会がより拡がることが重要であると感じました。ここだねを応援してくださる賛助会員も少しずつ増え、助成を受けられる機会も高まり、事業を着実に進めていることに対する社会的な理解も深まり、事業実施の成果を実感しました。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① フリースクール運営事業（「フリースクールここだね」事業）

◇フリースクール運営事業

- ・内 容 学校以外の多様な学びの場での教育を希望する小中学生を対象として「フリースクールここだね」の運営を行なった。
- ・日 時 通年 月12～16日 9:30～14:30
- ・場 所 逗子市の拠点および連携団体の活動場所
- ・従事者人員 2人
- ・受益対象者 フリースクールを必要としている児童生徒
- ・活動実績 通算 年128日開校（4月、5月はコロナの影響で休校となった）
登録児童20人、年間利用のべ588人

② 学校以外の多様な学びの場を求める子どもとその家族のための相談支援事業

◇相談支援事業（「想暖室」事業、「みみじゅく」事業）

- ・内 容 学校以外の多様な学びについて、子どもの生活や進路、ご家族の悩み等について相談を受けたり、サポートを希望する子どもの学習支援や、フリースクールの見学や体験等の支援を行なった。
- ・日 時 随時（予約制）

- ・場 所 逗子市の拠点
- ・従事者人員 2人
- ・受益対象者 学校以外の多様な学びを求める子どもとその家族
- ・活動実績 利用のべ211人
(相談60人、見学12人、体験17人、学習支援122人)

③ 学校以外の多様な学びの場を求める子どもとその家族と市民の交流と社会教育の推進を図るための事業

◇社会教育推進事業（「心と身体の勉強会」事業）

- ・内 容 子どもも大人も自由に健康で幸福でいられる社会を願い、心と身体の健康についての学習会、体験会の開催をした。
- ・日 時 月1回程度
- ・場 所 逗子市の拠点
- ・従事者人員 2人
- ・受益対象者 学校以外の多様な学びを求める子ども・家族・一般市民
- ・活動実績 ①いのちのおはなし講座（1回開催、参加13人）
②セルフケア体験会（7回開催、参加のべ33人）

④ 人権擁護と平和の推進と福祉の増進の普及啓発事業

◇地域サポート事業（「ここCafé」事業、「よかったね」事業）

- ・内 容 地域の福祉増進のための生活支援や憩いの場の提供を行なった。
- ・日 時 随時（フリースクール活動時間外で、予約制）
- ・場 所 逗子市の拠点の周辺地域（新宿、小坪、久木等）、拠点の庭
- ・従事者人員 2人
- ・受益対象者 市民の者
- ・活動実績 年間利用のべ30人（カフェの利用6回のべ29人、生活支援1人）

3. 補助・助成等の状況

①補助金等

- ・令和2年度子どもの居場所づくり推進委託事業（神奈川県教育委員会。530,400円）

②助成金等

- ・2020年度ニッセイ財団“児童・少年の健全育成助成”（タブレット端末一式590,000円）
- ・新型コロナウイルス対応緊急支援助成～社会的脆弱性の高い子どもの支援強化事業～（資金分配団体セーブ・ザ・チルドレン、フリースクール全国ネットワーク主催。コロナの影響や経済的支援が必要な世帯の相談費用、通学費用の助成。313,500円）

③後援、協力、共催等

- ・子ども居場所づくり事業（逗子市協力。「体験学習施設スマイル」の公的利用）
- ・ふれあい活動拠点整備事業（逗子市支援。活動拠点の整備、税の減免等）